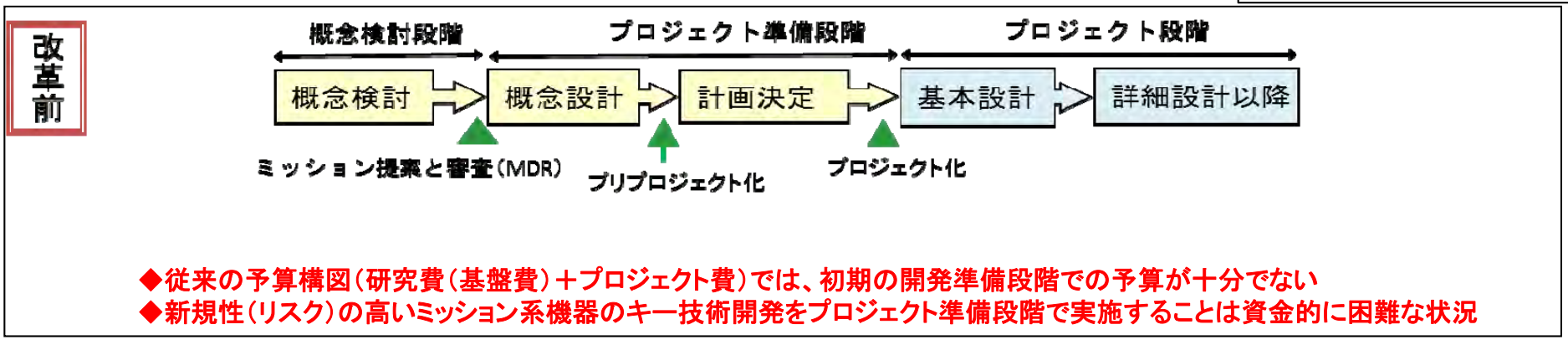
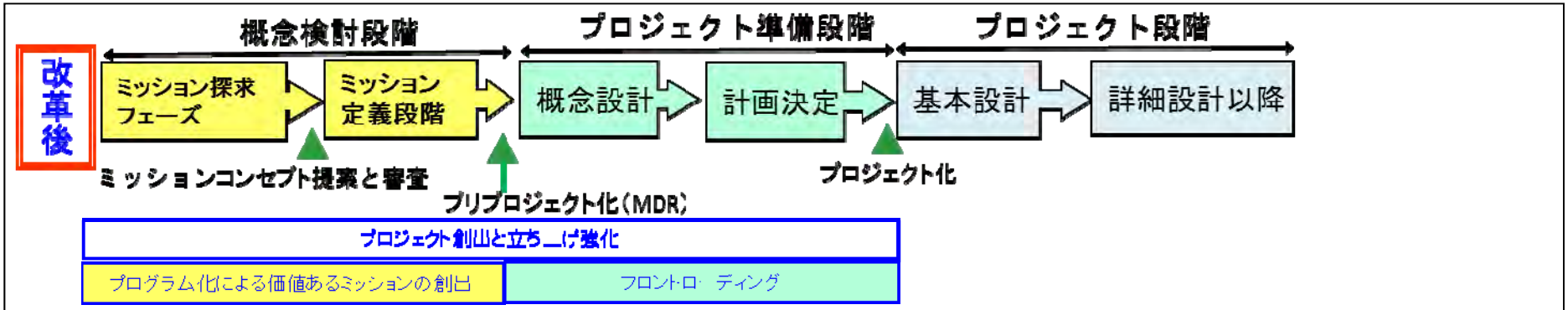
３．　プロジェクト創出と立ち上げ強化　（5/5）

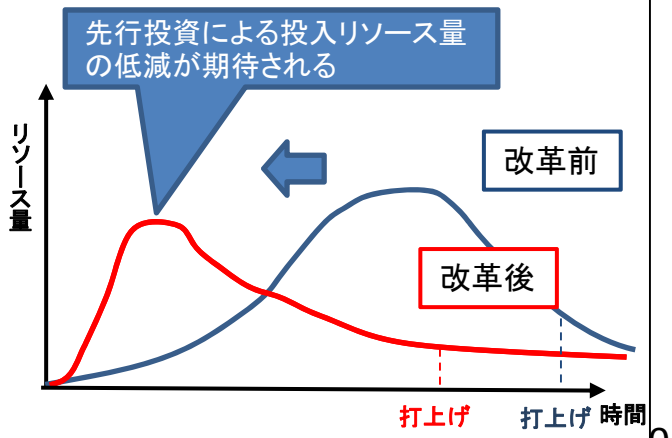
参考資料3
（宇宙科学・探査小委員会
第19回会合資料より抜粋）

【対策3（課題3：資金的リソース対策】



◆従来の予算構図（研究費（基盤費）＋プロジェクト費）では、初期の開発準備段階での予算が十分でない
◆新規性（リスク）の高いミッション系機器のキー技術開発をプロジェクト準備段階で実施することは資金的に困難な状況



◆フロントローディング資金を新たに確保することにより、研究費（基盤費）を本来の「価値あるミッション創出の強化」へ充当することが可能となり、新規ミッション創出の強化を促進する。　また、学術研究（大学共同利用含む）やプロジェクト実行に必須となる研究開発装置/設備を拡充し、研究開発の確実かつ効率的な推進を担保する。

◆フロントローディング活動を新設し、新規プロジェクトとして有望なものへのリソースの集中投資を行うための経費を確保する。
先行投資により、初期段階での不確定性を低減することにより、その後の開発段階でのリスクが低減できる。
※フロントローディング：
革新的／ハイリスクのミッションにおけるクリティカル技術の事前実証